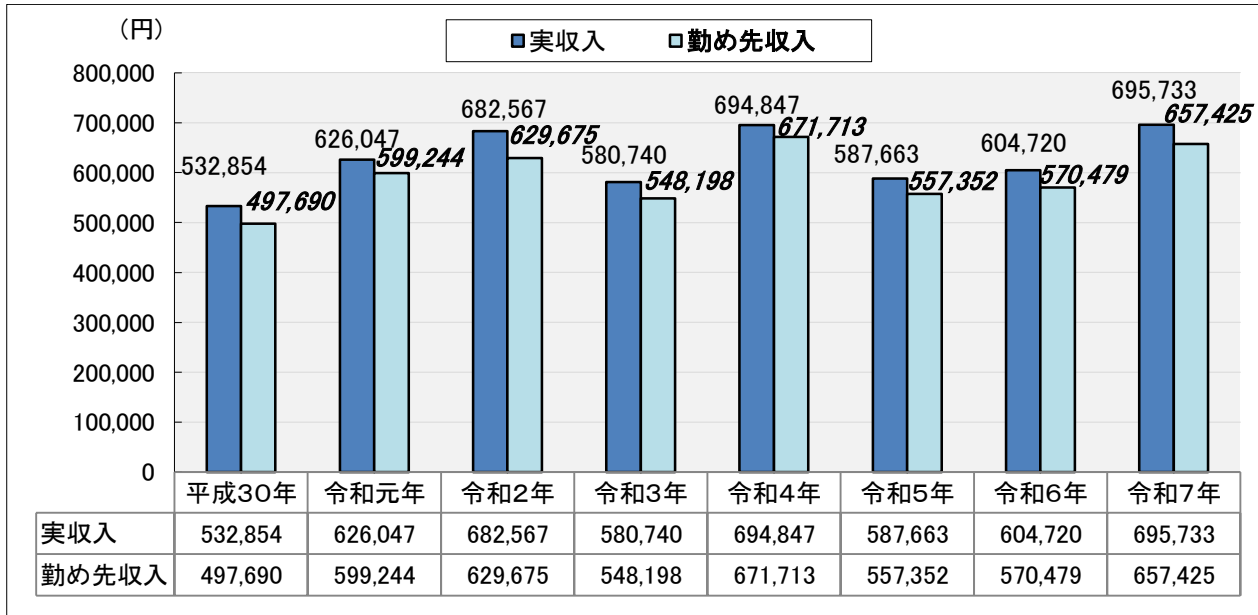


3 勤労者世帯の収入と消費

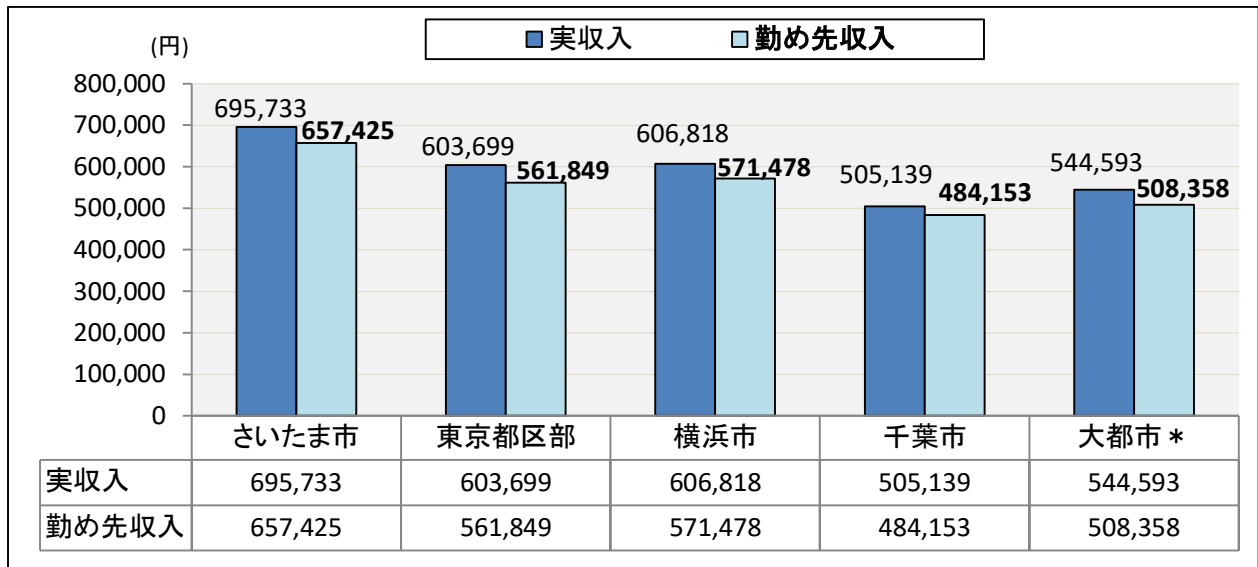
(1) 実収入と勤め先収入

○令和7年のさいたま市における勤労者世帯1世帯の1か月当たりの実収入は695,733円（前年比15.1%増）、勤め先収入は657,425円（前年比15.2%増）であった。

【実収入・勤め先収入の推移（さいたま市の勤労者世帯）】



【1都3県の主要都市等及び大都市との比較（令和7年）】



* 大都市は政令指定都市及び東京都区部の平均

資料：総務省「家計調査」（令和7年）

【用語解説】

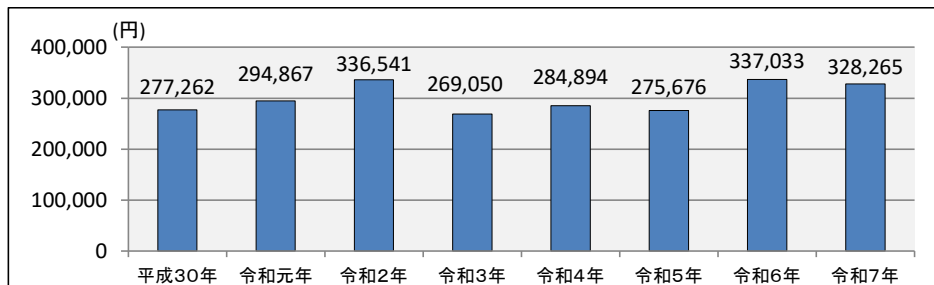
実収入：いわゆる税込み収入で、勤め先収入、事業・内職収入などの経常収入と受贈金などの特別収入とからなる。

勤め先収入：世帯主や世帯員が勤め先から報酬として受けた一切の収入。

(2) 消費支出

○令和7年のさいたま市における勤労者世帯1世帯の1か月当たりの消費支出は328,265円（前年比2.6%減）であった。

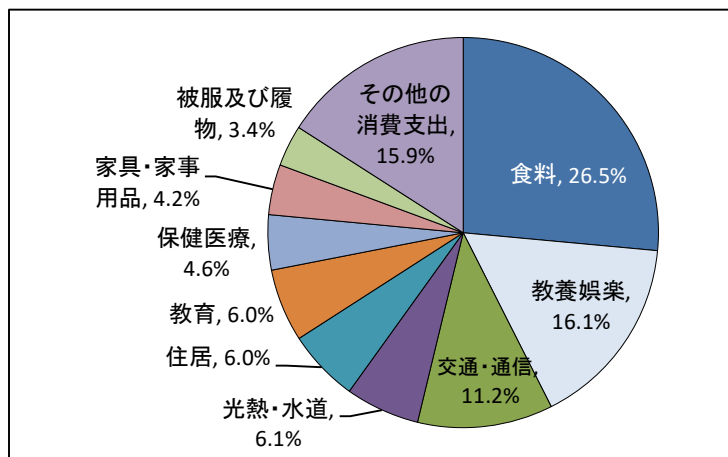
【消費支出の推移（さいたま市）】



(単位:円)

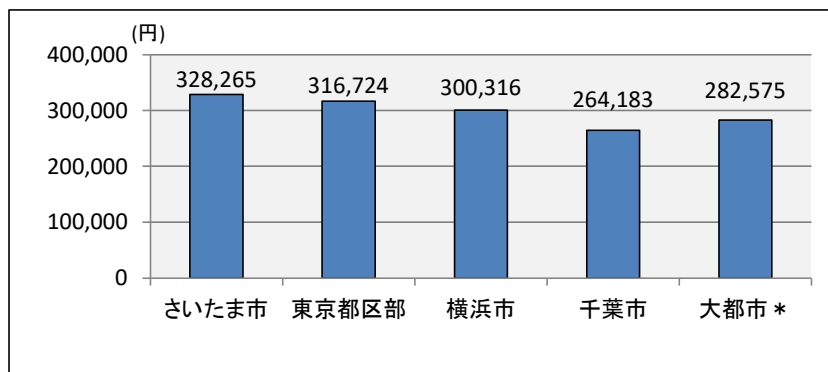
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
消費支出	277,262	294,867	336,541	269,050	284,894	275,676	337,033	328,265
食料	69,235	71,275	82,630	70,896	63,697	68,215	80,294	86,936
住居	17,073	32,688	20,068	17,388	32,906	28,357	31,877	19,667
光熱・水道	20,249	18,301	18,171	17,755	18,625	17,956	17,851	20,141
家具・家事用品	8,548	9,883	13,091	11,006	13,224	10,291	13,546	13,673
被服及び履物	11,480	13,881	13,641	11,100	15,725	11,453	14,308	11,219
保健医療	11,384	14,275	13,309	18,558	11,533	16,367	15,736	14,974
交通・通信	43,289	37,243	57,215	38,742	31,435	41,814	39,006	36,788
教育	22,979	15,911	22,350	11,653	12,003	11,890	20,815	19,810
教養娯楽	30,713	30,806	37,477	27,552	31,889	27,625	45,258	52,749
その他の消費支出	42,312	50,603	58,588	44,400	53,857	41,710	58,341	52,309

【消費支出の構成比（さいたま市・令和7年）】



消費支出の構成比	
食料	26.5%
教養娯楽	16.1%
交通・通信	11.2%
光熱・水道	6.1%
住居	6.0%
教育	6.0%
保健医療	4.6%
家具・家事用品	4.2%
被服及び履物	3.4%
その他の消費支出	15.9%

【1都3県の主要都市等及び大都市との消費支出の比較（令和7年）】



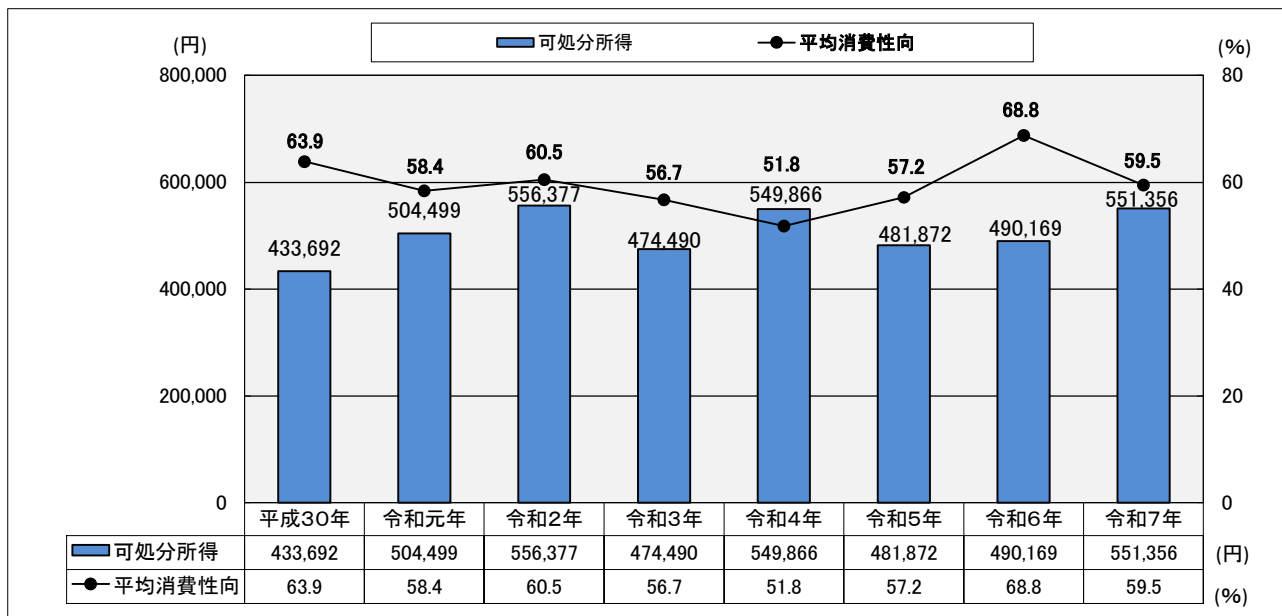
* 大都市は政令指定都市及び東京都区部の平均

資料:総務省「家計調査」(令和7年)

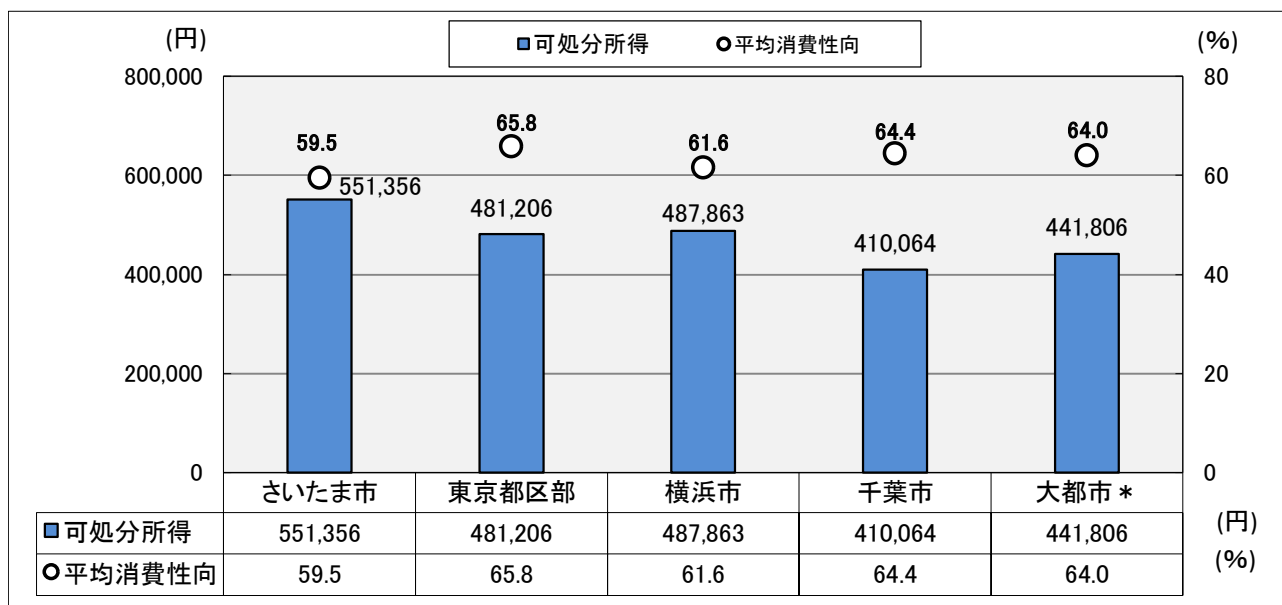
（３）可処分所得と平均消費性向

○令和７年のさいたま市における勤労者世帯１世帯の１か月当たりの可処分所得は
５５１，３５６円（前年比１２．５％増）であった。平均消費性向は５９．５％（前年比
 ９．３％減）であった。

【可処分所得と平均消費性向の推移（さいたま市）】



【１都３県の主要都市等及び大都市との比較（さいたま市・令和７年）】



* 大都市は政令指定都市及び東京都区部の平均

資料：総務省「家計調査」（令和７年）

【用語解説】

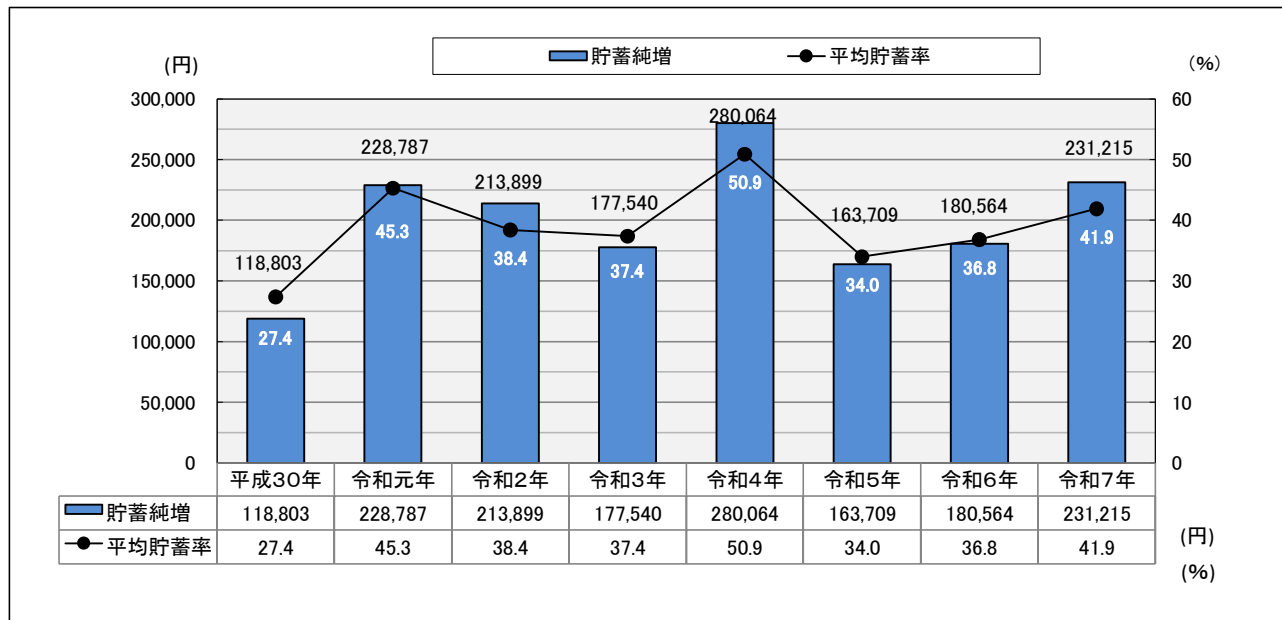
可処分所得：受け取った所得から税金や社会保険料など義務的な支出を差し引いた、自分の意志で使える所得。

平均消費性向：家計の可処分所得に占める消費支出の割合。

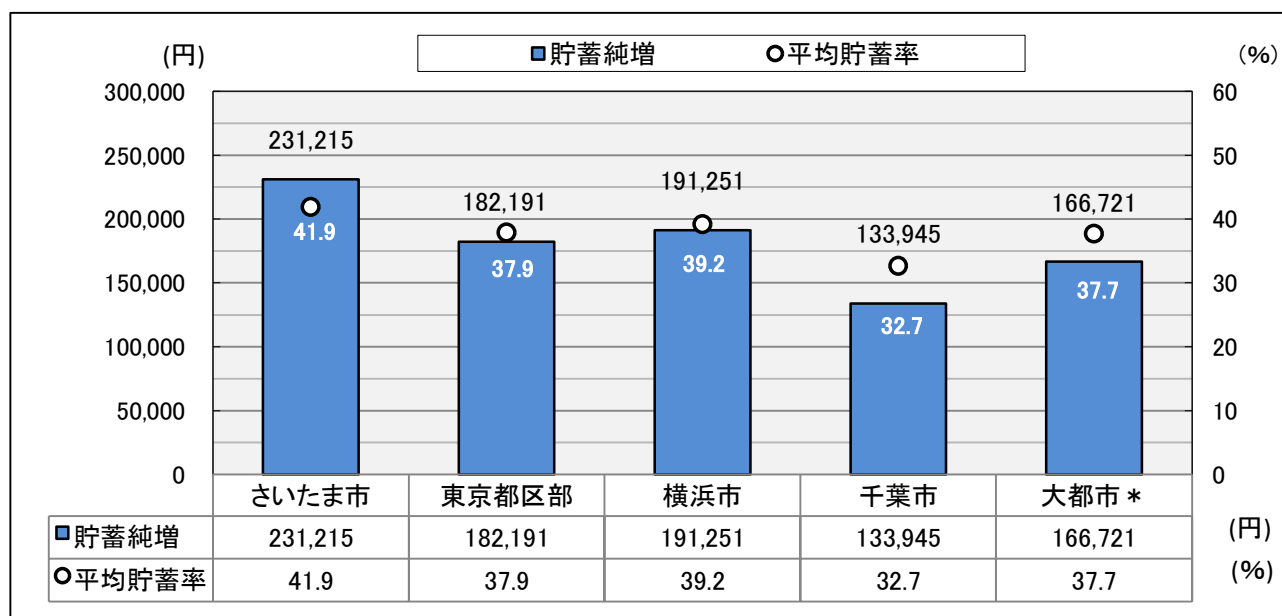
(4) 貯蓄純増と平均貯蓄率

○令和7年のさいたま市における勤労者世帯1世帯の1か月当たりの貯蓄純増は231,215円（前年比28.1%増）であった。平均貯蓄率は41.9%（前年比5.1%増）であった。

【貯蓄純増と平均貯蓄率の推移（さいたま市）】



【1都3県の主要都市等及び大都市との比較（さいたま市・令和7年）】



* 大都市は政令指定都市及び東京都区部平均

資料：総務省「家計調査」（令和7年）

【用語解説】

貯蓄純増：純粋な貯蓄の増加額。

平均貯蓄率：家計の可処分所得に占める貯蓄純増の割合。